

占春会報

第4号

発行 八尾市柏村 169-3 八尾市立清友高校
占春会事務局 TEL (0729) 22-2067



昭和45年4月26日 占春会総会の日 中庭芝生にせいぞろいして

創立三十周年を迎えて

会長 河合幸子(村田)

本年は母校創立以来三十周年、八尾市立となりましてより、十五周年を迎えます。

会報も第四号を発行出来ます事、感無量でございます。年毎に増えて行く、会員の皆様方は、勉学に又、ご家庭に、職場にと、それぞれ活躍しておられるご様子、本号の、先輩、後輩、級会だより等で皆様方の姿が、目に映るようでございます。

私は、この役をお引き受けしてから、再三、母校を訪れる機会が多くなりました。皆様が贈られた中庭の芝生もピロードを敷きつめたように、つややかな緑色三十年前、お下げ髪の私達が、土運びをして築き上げた、土堀も、今は立派な校門と、塀に変わり、八尾市立清友高校として、堅実な歩みを続けて居ります
本年一月、テレビ、新聞等でご存

五月九日(日) 午後一時

母校講演

第一部

富田校長あいさつ

会長あいさつ

新入会員歓迎の辞

入会の辞

議事

規約一部改正の件

第二部(余興)

日舞 高砂 小林慶子

旧(西沢)二十年卒

総会ご案内

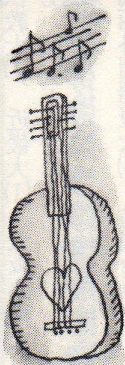
創作舞踊 在校生

ギター演奏 在校生ギタークラブ

今回は懇親の意味をこめて、卒業生在校生に、出演をお願いしました。残りの時間教室を解放してもらいます。各期で級会をひらいて下さい。

当日食堂も営業致します。

お子達つれでお越し下さい。



じの方も、多数あるでしょうが、母校が火災にあい、幸い美術室だけで、大事に到らず、ホッと胸を撫で下した次第です。校長先生始め、諸先生方、PTA役員の皆様方も、一日も早く全校舎鉄筋にとお考えのご様子、私達卒業生も、何らかの形で、お力になりたいと思っております。

毎年行なわれる卒業式、学生生活に別れを告げ、一社会人として、巣立ち行く日、他校の様子が、さまざま表現で私の耳に入ってきます。卒業生の皆さん、母校の卒業式には、先生方に対する感謝の思いを込めて、螢の光が歌われております。他校にみられない、和やかな雰囲気を目の前にして、旧卒業生として賢明な若い先生方、生徒達に感謝の気持で一ぱいです。占春会の皆様ノ三十年の伝統を積み重ねてまいりました母校、清友高校に限りなき拍手と愛情を

校長随想

雲は流れる

富田八郎

「なぜエベレストへのぼるのか」
「そこに山があるからだ」

これは一九五三年、ヒラリーがエベレストを征服した時、世界に発したことばである。この発頂は歴史的な壮挙、人類のきずきあげた金字塔などと、世界的に宣伝されたべきことだったが、隊長のことばは、短い、しかも、示唆に富んだものであった。このことばは、人によって、さまざまなうけとり方がされた。

「なんとという平凡な」

「いやいや、そうではない。この簡潔なことばのなかに、人間の本性というものを、よく現わしている。それは征服欲ということだ」

「そこまで考えなくともよい。これは、イギリス人のセンス・オブ・ユーモアというやつで、ものごとを大げさにいいたてないで、サリとワンクツションをつけて流すイギリス式名答というやつだ、等々：である。

「そこに人生があるからだ」と答えた。人生を一冊の本にたとえた人がある。ただこの本は、途中で読みかえすことのできない本である。本であれば「ああ、あの十

八ページと二十ページあたりのところ、おもしろかったなあ、」と読みなおすこともできる。しかし人生は、「あの十八才と二十才までのところは楽しかったな、もう一度くりかえしたい」と思ってもできないことである。

人生は一回きりの勝負とか、神が人間に与えたただ一回の招待だといろいろな表現があるが、たんに十代、二十代も一回限りであり毎日、毎時、毎分も一回限りであり、それが積み重なって、人は成長し、老い、死んで行く。したがって、自分の現代の年代を、日を時間を充実した生活にすごすように心がけたいものである。

人生を読むには、二つの方法がある。読書と経験である。人がか

しこくなるには、なにも本にたよらなくてもよい。さまざまな人生経験、とくに辛い悲しい経験というものはそれを本人が生かして、自分のなかに役立たせれば、おそらくなん百冊の本にもまさるだろう。世間の大成者といわれる人のなかには、往々にして、学歴のほとんどない人があげられるが、それらの人々は経験を生かしきつた人といつてよい。しかし、小学校だけで名をなした、東宝重役の菊田一夫氏が「：だがやつぱり、私は学校へ行きなかった」とつぶやいた。長谷川伸氏の「廊下文学」という話も有名である。氏は丁稚子守をしながら学校へ、それも三年まで、勉強したくとも時間がな

い。で学校で拭き掃、するときに

ぞうきんで廊下に字を書いて、勉強したということである。

学校の有用、無用論議よりも現在学校が社会の重要な要素になっていくことはいうまでもない。昭和三年頃、中学校（中学・女学校）にいったものは百人中十二人であった。いまは高等学校在学者は、百人中七十五人、十年後は八十人となり、二十年後は八十五人となるであろう。同じように大学在学は昭和三年頃は百人中約三人、いまは二十人で十年後は三十人、二十年後は四十人位になるであろうといわれている。これは人権の伸

長であり、社会の発展である。しかもそれはきわめて必要でもあるのだ。これからの世の中の進歩は、革命的かつ激動的であるからである。

科学技術の革新のテンポは恐ろしく早い。これからの二十年間の進歩は、今までの二百年、三百年に匹敵するのではあるまいか。といって人間は、それほど変わりはしない。しかし、人間をめぐる周囲の状況はどんどん変っていく。その変化に、まず適応し、さらにその条件をリードするということが若い人たちの前に課題として登場してきているとおもう。

勉強するということは、つまりそういう時代に適応する能力と感覚とを身につけるといふことである。



教頭 小西康弘

春まだ浅い二月二十七日本校第十五回（市立後）の卒業式が行なわれ、二百八十名の卒業生が巣立って行きました。最近高等学校の卒業式が各地で問題になっていますが、本校では卒業生を中心においた式を行う事にし、形式的な祝辞などをやめ、証書を一人一人卒業校長から手渡すなど実のある卒業式を行いました。

次に本年卒業生の進路について報告しますと

卒業生 二八〇名

就職者 一五九名

決定一五五名 受験中四名

進学者 一一一名

決定七五名 受験中三六名

家事家業従事 十名

主な就職先（一）内は人数

三和銀行(6) 富士銀行(4) 豊田通商(5) 明治生命(5) 住友生命(4)

朝日生命(3) 帝国産業(3) 東洋レ

イオン(3) 三井物産(3) 日商岩井

(3) 国分商店(3) 星電器(3) 日本

繊維製品輸出組合(3) (三名以上

主な進学先

(四年制)

関西外国語大(3) 大阪音楽大(1)

仏教大(1) 近畿大(1) 大阪芸術大(1) 四天王寺女子大(1)

(短大)

関西外国語短大(8) 常磐会短大(5)

帝塚山短大(4) 天王寺女子短大(4)

武庫川女子短大(3) 帝塚山学院短大(3)

大阪キリスト教短大(3) 成

溪女子短大(3) (以上三名)

次に職員の変更では、昨年十二月に長らく養護教諭として勤務された藤岡佐紀子先生が、市教育委員会の指導主事として転出され、後任に春日幸子先生が着任されました。又国語科の金沢先生がこの四月に府立門真高校へ転勤になる予定です。そのほか、昨年四月より中沢俊子さん（助手）辻村幾代江さん（事務職員）が採用になり新たに勤務されています。

クラブ活動では各クラブ共熱心に活動していますが部員数が少くなり、各クラブ共、やや停滞気味です。ただそんな中で、ハンドボール部の諏訪清野さんが、本校では始めて、大阪府高校女子選抜チームの一員として、岩手国体に参加し活躍しました。

入学願書の受付が今年も三月一日より始まり、六日〆切で二七四名になりました。今年は例年に比べ広い門となっています（中学校側の指導が行届いていたせいか）この新聞が発行される頃には、二七〇名のフレッシュな新入生が入り、学校も再び活気にあふれることでしょう。

機会をみつつけて、是非母校を訪ねて下さい。



富田校長先生
夏に同伴で富士山に登った。いい
気持。こんどはどこにしようか。



小西 教頭先生
元気でやっています。
菜根譚の一節、「風疎竹に来る」
を思う此頃です。



国語科 金森保先生
人に言うほど、己れの心中の賊を
破るのは、容易ではないですね。



国語科 山口英雄先生
おげんきですか。てるたかくんは
ことしからようちえんです。



国語科 西沢小枝先生
卒業生を大切にし、皆の心と心を
つなぐ紐でありたいと思います。



国語科 安田和子先生
雑草の築地のくずれ春初む
元気で英数国にいます。



国語科 上林敬子先生
婦人参政権の是非が問われている
ようです。
なぜなのか考えましょう。



数学科 坂本康男先生
卒業生のみなさんお元気ですか
僕も元気です。坂本



数学科 中井孝夫先生
元気でやっていますか。



数学科 井上弘之佑先生
元気でやっています。
彼女は卒業しました。小休止。
また動き出しましょう。



数学科 中谷昭子先生
高校時代には、私はいったい何を
得たのか振り返ってみたい。



数学科 藪喜好先生
「頑張っているつもり」では昔も
現在も同じです。

母校先生の一言



社会科 樋口全毅先生
清友ではや三年。毎日元気でやっ
ています。かわりないですか？



社会科 岡部佐内先生
人間は社会の中で鍛えられます。
皆さんもそうなっていて下さい



社会科 工藤一臣先生
心はボールみたいなもの、ボール
があまり大きくころがらないよう
に



社会科 南条博子先生
皆様お元気？私もしごく元気です
お暇な折お使い下さい。



社会科 畑中秀夫先生
橋を作ろう。君の僕の手でノ激流
に耐える橋を僕らの手で。



理科 原田彰先生
相変らず元気。14年ぶりに担任の
ない年です。年々花も変らず。



理科 相馬久敬先生
今年三年担任です。
生徒と共に色々な問題を考えてい
きたい。



英語科 徳田正俊先生
娘はすっかり大きくなりました。
お姉ちゃん遊びに来てねー純子



理科 内田孝雄先生
わが娘達には戦争に加担いたさし
ません。：きつと。：はい。



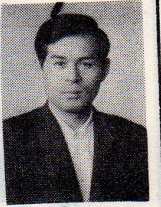
社会科 中川淳先生
本年もよろしくお願い致します。



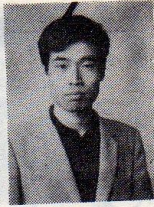
理科 三角博久先生
毎日、雑然とした物理室の中を歩
きまわっております。



理科 勇上和市先生
『あした』僕達にとってあしたと
は、花盛りの野で祭に興ずる事だ



英語科 土井紘雄先生
みんなのため、二人のため、二世
のために未来を切り開こうではな
いか。



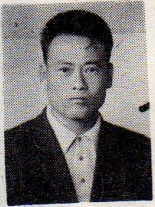
英語科 富田隆文先生
忙殺の荒野に、友よ。火の光りを
見よ。



英語科 吉田節子先生
担任なしのこの一年、去年のこと
が夢の様に思われる今日この頃で
す。



英語科 山田邦子先生
皆さまの毎日毎日が楽しく充実し
たものでありますように。



保健体育科 逸民正剛先生
現在三年生の担任、私事では昨年
より小学校のPTA入り、目下勉
強中です。



保健体育科 中村英明先生
夏は水泳冬はスキーと色の白くな
る時期がなく相変らず真黒です。



保健体育課 田井稔乃先生
初心を忘れず五年目もフレッシュ
でありたいと思っています。



養護 春日幸子先生
45年12月16日付赴任いたしました。
みなさんの健康を守るために。



家庭科 松尾正美先生
今年二年担任、声をかけてくれる卒
業生に限りなき喜びを感じる此頃です



家庭科 杉本英子先生
今年二年生へと担任持上りにな
り、武も一年生になりました。



家庭科 遠藤光子先生
三年生を送り出しホッとしていま
すが仕事が残っていて落つきませ
ん。



商業 安田圭造先生
少し、しらががでて来ましたが、
元気で動めています。



音楽 岡昌弘先生
清友で頑張っているが、声楽家と
しても活躍していません聞いて下
さい。



書道 東国恵先生
奉職八年目、今年こそマンネリを
打破る仕事をしたと考えていま
す。



美術 下津三保子先生
お元気ですか？楽しいですか？ス
テキな恋の話など聞かせて下さい



商業 五十嵐先生



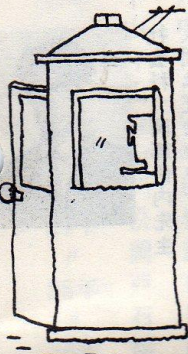
体育 橋本先生



助手 中沢先生



図書館、事務室、食堂のみなさん
と、おじさん、おばさん



清友高校の同窓会を占春会という。
昭和二十年第一期卒業の春、初
代校長生田鹿之丞先生が、清友の
象徴である梅の花に因んで、水戸
烈公の梅花の詩より採って、占春
会と名づけられたのである。

弘道館賞梅花 徳川斉昭
弘道館中一樹梅
清香馥郁十分開
好文豈謂無威武
雪裡占春天下魁
た。なお記念に先生は次の詩をよまれ

浅深紅白満庭梅
教養多年一様開
莫道園中才子少
百株皆是萬葩魁

多年の教養がここに実び一様
に美しく巢立っていく卒業生を、
春の魁として紅白とりどりに花開
く梅花に擬らえ、祝福せられたの
である。



お別れ

清友のみなさん
ありがとう



金沢とも子

大学を卒業し、はじめて教師として授業をしましたのが昭和三十三年の四月九日、一Fの現国。今まで教えられる立場ではかりいた者が一八〇度の転換で、いつも「ああもつ」とよい授業ができるようになりたい、もつとみんなと心のつながりのもてるよい教師になりたい。そればかり願っているうちに「いつのまにか七年がたってしまいました。清友は私には最初の学校であり、そして最後の学校でもあると思うおりましたのに、大学の先生のすすめもあって、この春府立門真高校へ転勤することになりました。

姿を変える高安の山(しきととも)に、生涯忘れ去ることができません。先生方にもどんなに教えられ助けていただきましたことか、また生徒のみなさん方にもかわいがってもらい(全ク逆デスネ)常に励まされてきました。それはそれは言葉に尽くせるものではなくただ感謝と名残惜しい気持とでいっぱいです。

今度まいります予定の門真高校は、京阪大和田からバスで一〇分門真住宅のすぐ横にこの春新設された学校で、今年はず一年生だけ、まだ校舎も一棟たっただけというところですが、が、共学で男子も教えねばならず、一学年十一ク

教育委員会へ



藤岡佐紀子

旅をPRする国鉄大阪駅のギャラリーのキャッチフレーズが「71年トップオブ・スキー」から「花の旅」に衣がえした、カラービデオで桜島、宮崎、日南の花を映し出す旅もいよいよ春だ、と各新聞で花だよりが聞かれる今日今頃でございますが、占春会の皆様にはお元気でいらつしやいますか。清友高校を巣立たれ、職場、学校家庭、新家庭等で、それぞれご活

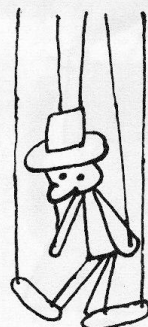
ラスというマンモス高校で、清友とは雰囲気も全く違うことでしょうし、どうなることかと心配しております。またいつか清友へ帰ることができないかしらなどと、身勝手なことも心ひそかに思っておりますが、やはり行く以上は一生懸命励むつもりでおります。

占春会へ仲間入りして

坂井たか子

私達の中には、中学時代の同窓会を一度もせず三年間を終ってしまった者も、今、もう占春会の仲間入りをして、高校の同窓会を開こうという時期になってしまいました。二年生からは新らしく同和教育というものにとりくみ、先生方と共に私たちもうちこんできました。その中には初めて「同和教育、部落差別」ということを耳にする者もありました。この同教のための時間も三年生になってから益々ふやされ、生徒の中には反対の声もありました。しかし先輩方のように、就職のこと、結婚のことなどいろんな問題にぶつかるとなると、私たちが今までやってきた「差別問題」なども実感としてわくことだろうと思います。

ここで「先輩」ということばがでてきました。先輩といえ、二十年前卒業された方も、去年卒業された方も先輩なんですね。この「先輩」ということばも高校生になつてから頻繁に使われるようになり、クラブでは「後輩」ができるということば、大へんうれいしいものでした。そして私たち四十六年卒業生も、占春会の先輩方にとっては後輩になるうとしておるのです。高校三年間の校内での先輩後輩は「年のちがう者」という感じだけでしたが、社会での先輩後輩はかなり距離感があって、新らしく社会に巣立つ者にとつては何か「たよっていける」という感じがします。



高校生はカル
タで勝負する

○：花の色は移りにけりな：
「ハイッ」

八尾市立清友高校(富田八郎校長・生徒八百六十人)で十六日午後、クラス対抗「新春カルタ大会」源平台戦の決勝戦が行なわれた。

○：この大会は、生徒たちが古文に新しき、少しでも優雅なふんいきを身につけてもらおう、と数年前から始められたもので、いまでは同校の「名物行事」

○：全校十八クラスから五人ずつ選手が出て、三日間にわたり腕を競った結果、決勝は三年E組と二年A組の対決。国語科の西沢小枝先生が上の句を上げると、目にも止らぬ早さでフタを飛ばし三年E組が上級生の貫録で優勝を飾った。



老いて健在

山家鉄五郎

占春会報第四号発刊につき小生の近況を述べさせていただきます。昭和四十五年一月五日家内(八十才)こと脳出血にて急死、私はそのショックで心臓をいたため一時は生死の界にありました。四月十九日に六十年も住みなれた大阪をあとにして次女の婚家先なる豊川市の片田舎にまいりました。空気がすみ、あたたかくそれに娘の懇切なる世話により少しの気遣もありません、竹本邸は庭も広く四季折々の花のながめもよくうしろの森にはみづくも鳴き、きじのめんどりが数羽そろって庭先に出てくることもありこの様な環境により気分もすっきりおちつきました。医療の方は月二回位精密検診、服薬を受けています。何でも医師の命にしたがい決して無理をせぬ様療養している現状です。今は、心臓の方もおちつき、肩こりもいさぎれもなく、胸の苦しきもなくなり健康体となりました。

五月頃になったなら犬をつれて一キロ位は散歩したいと思っています。

居室の室温は二十度です。暖房もしますがそれ丈ではなかなかむづかしいので、電気毛布を包まれて保温しています。交通事故には十二分の注意をしています。私は多くの医書を耽読して老後の健康法に注意いたしています。何ごとにもとりこし苦勞をしないで心を安らかに余生を頑張り天寿を完うしたいと思っています。

この稿は卒業生の皆さんのおじいさんやおばあさんの老後の健康にいくぶんでもご参考になればと思

います。思い書きました。五月以後あたたかくなりましたならば御来泊下さい。

東海道新幹線と東海道線の二つが愛知御津駅を通っています。新幹線の方は愛知御津駅にとりません。それで大阪の方から来るときは豊橋駅につきバックして、愛知御津駅に下車してからハイヤーにて約五分で来ます。

愛知県豊川市為富町仲上二一 竹本正次方 郵便番号 四四二 電話番号 〇五三七五―三二八番

恩師のたより

思い出

金沢和雄

昭和二十三年一月。第三学期より清友学園へ奉職した。その前年末、二年半余の抑留生活を終えて異国の丘シベリヤより帰還したばかりであった当時は高等女学校の最後の年であったように記憶している。まだ運動場には戦時中の名残りであった学校農園が残っていた。私も授業の余暇に山家先生に教えてもらい畠仕事に精を出し、さつまいもや豆類をつくったものだった。

勿論テニスコートもない。体育部といえば卓球部とソフト部ぐらいだったと思う。私も元来運動好きであったので、生徒の中に交って、鉄谷先生(現尼崎産業高校教諭)とソフトの試合をして楽しんだ。テニスコートは高校三回生(二十六年卒)の小泉(現姓井村)さん等が一年の時に、それまでの畠をつぶして、業者に一面つくってもらった。折角無理をして、学校当局に頼んでやっと造ったコートであるので、その管理・手入れ(特に練習後のローラかけ・夏期

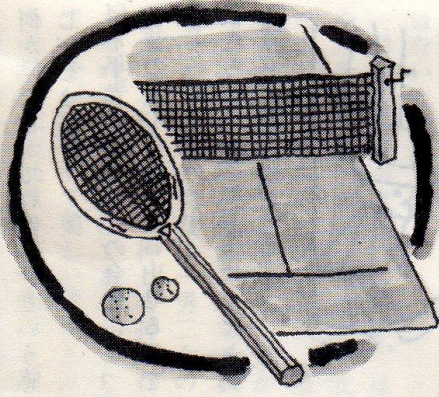
のニガリまき等)を、当時の部員等にはやかましくいった。部員等は黙々とよくやってくれた。当時はテニス部といわずテニス班といった。炎天下の夏期練習・信貴山おろしの下の寒中練習も、すべてがなつかしい思い出である。(次に思い出の数々を断片的に記してみよう。)

- 試合(大会)は、全て南海沿線の中百舌鳥コートであった。
- マッカーサー杯(今の都市対抗戦)の府予選に布施市代表(高校女子)になった部員もあった。
- コーチには理工科大学(現在の近畿大学)の学生が来てくれた。
- 今夏なくなられた永井潔先生も元気でラケットを握られ、府の教職員庭球大会にも、私と組んで出場して、入賞 賞品をもらった。
- ネットのほころびを部員に繕ってもらったこともあった。
- 練習中とはしたボールをお墓や畠・運動場の草むら・構外に探がしまわり、あごを出した部員等もいた。
- 休日等で練習のない時に、近所の悪童等が無断でコートに侵入して来たのをおっぱらうの一手をやいたものだ。
- 校務員をしておなれた和泉金兵衛氏(物故)(聖徳太子像をつくられた)・アイ氏(現在吹田弘済院)・老夫妻には部員も、私もよくお世話になった。
- 現在のように運動場が掘り下げられたの、私が転任してから

である。清友の思い出は走馬燈のように眼前に展開して尽きない。

清友学園は私が清水谷高等女学校奉職中に創立し、一緒に諏訪森で臨海学校をしたこともあった。また二十四年秋まで学校の一室に常直していたので、清友には我が家のような愛着を感じていた。その気持ちは今も同じである。

思い出ではないが、最近こんなことがあった。それは、本年五月現任校(兵庫県立東神戸高等学校)の修学旅行の引率をして南九州、鹿児島へ行った時、十九年ぶりに二十六年卒の吉田(現姓前田)嘉子さんに会い、清友時代のテニスの思い出を話しあった。そして、来春是非ともテニス部の同窓会を清友でやることを約束して別れた。昭和二十六年四月、テニス部のことを吉田先生にお願いして、思い出多い清友学園を辞して、神戸へ転動していった。(昭和四十五年十一月記)



芝生に見える部屋に机をすえて身は不自由ながら豊かな心を通わせ、手紙を書いたり、俳句を作ったり、俳画を楽しんだりしておられた永井潔先生は、今はもうそのお姿を見る事ができません。去る昭和四十五年八月、永眠されました。享年七十一才でした。

昭和二十年五月清友学園高等女学校に就任され、昭和二十七年二月御退職されるまで、約七年間、先生は学園理事並びに教頭として誠心誠意、学園の経営、校風の高揚に心を尽くしてこられました。戦後荒廃した心を取り戻そうと情操教育には特に意を注がれました。春の日、美しい雛壇の前で劇や歌や踊を楽しんだ「ひな祭」、秋の日、山家先生丹精の菊花馥郁と薫る中で、菊に因んだ短歌や俳句の入選発表をし、菊花について研究

偲び草



発表をした「菊花のうた」はあの頃の懐しい思い出の一つです。先生間も至極和やかで、男先生の「さつき会」は五月に、女先生の「紅梅会」は三月に、それぞれ腕を振って御馳走を作り会食しました。男先生の総指揮は永井先生でした。

思い出はつきませんが、昭和十七年、生田校長先生がおやめになる時、永井先生は、生田先生に殉じて御一緒にお退きになりました。二人の先生を同時に失ったあの時の悲しみは未だに忘れることはできません。生田先生を送り出して自分一人残ることはできないといわれた先生の純粹さに心打たれたことでした。

その後約十九年、御無沙汰ながらも、小林のお宅に伺えば、いつもあの温顔に接することができると心安らかに思っていました。今もありし日の先生をなつかしくお偲びし、その御冥福をお祈りするばかりです。

昭和四十五年秋、奥様の手によって「偲び草」が出版されました。生前書き残されました油絵や俳画の数々をまとめた美しい画集です。その中より俳画を選び、追憶のよすがとさせていただきます。

(西沢小枝記)



故高橋三栄さんをしのんで

私は高校時代、三栄さんとあまり親しいお落き合いをしていませんでしたが、三栄さんの思い出として浮んでくるのは、ミーコという愛称で呼ばれ誰にでも好かれ又誰とも気軽に話をされていた姿や執行部の会計として一生懸命やっておられた姿です。

入院をされてからでは、入院約2ヶ月後の四四年十一月二三日に旧3Aの第一回の同窓会を開いた時、最初参加できるといつておられたのですが病状があまり良くなか参加してもらえませんでした。同窓会後お見舞にいき、みんなに書いた色紙に三栄さんにも言葉を

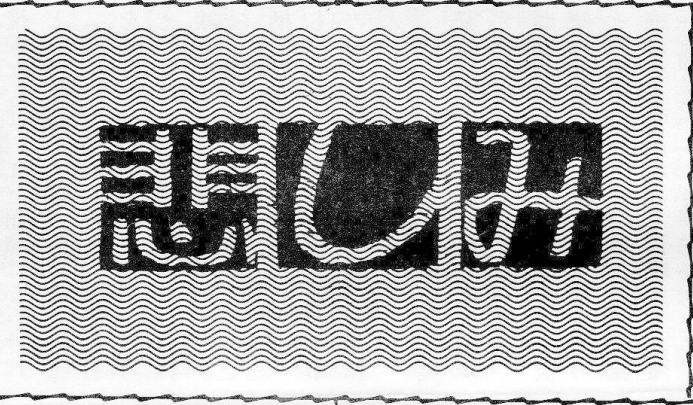
故高橋三栄さんを偲んで

はじめに高橋三栄さんというより愛称であった「ミーコ」と書かせてもらいたいと思います。

ミーコとの出会いは、私が高校2年の時で帰り道が同じであったことも手伝っていつのまにか仲良しになりました。

彼女の思い出としては執行部での活躍もさることながらやはり私達のグループの一翼としてのミーコの思い出の方が深く心に残っています。愛称より思い浮かべられる子ネコのように甘えたで、陽気で、しかし思いがけないほどしっかりした面も持ったそんなだれにでも好かれるような少女でした。

書いてもらいました。三栄さんは「はやく元気になって2回目には行くわね。ミーコ」と、この言葉の実現はもうありえないと思うと悲しみが胸にこみ上げてきます。そして四五年八月十日に亡くなられるまでに何回もお見舞にいきました。そのたびに三栄さんの強さ、優しさを感じました。その



一つとして三栄さんから苦しいというような言葉を聞かなかつたしお見舞に行っても 色々とお気をつかって反対に私が悪いような気持ちになったりした事もありました。

けれども長い闘病生活どんなに苦しく又不安と戦かわれたと思うと……何もういけません。

このように色々書いてきました。私は、三栄さんが亡くなられた事は今だに信じられない気持ちです。癌は現代医学でも直しくい病気ですが三栄さんのような人が多くでないように祈りたいと思います。

心から高橋さんご冥福をお祈りいたします。

翌年、八月 再発

ミーコの苦しい闘病生活が始ったのはこの頃からでした。ミーコの積極的な闘病の態度は私の目には堪え切れないことばかりでした。私ではどうすることもできないのがわかっていながら自分自身のががゆく感じられたことも数多くありました。

お見舞にいつても慰さめるどころか反対に勇気づけられたことも何度かありました。

このように、いろいろ、とめどのないことを書きましたが、現在でも私には、ミーコが今にも笑顔で話しかけてくるように思われなくなりません。

大阪音楽大学に学ぶ

橋本信子

清友からは、大内道子さん以来毎年誰か、進学しておられます。ある日、卒業年度の異なった者同志が集まってみました。

A、清友で音楽部に入り 岡先生に勧められて、声楽部に入りました。やさしかったコールユーブンゲンがだんだん難かしくなり、音程と階名が大変悩まされました。高音が出てくると、普通の人についていくには、練習量と意地しかないと思つて続けました。今はその苦労をした事とても誇りに思っています。そして勉強する意欲を私に与えてくれました。

B、入試のために毎日ピアノやオタマジヤクシとにらめっこしていた事が懐しい。全神経を集中させて練習している時が最高に幸せですが、しかし、たゞ指を動かしているだけでは少しも進歩しません。その自分がいやになったり、大学の中でも特に冷たくギスギスしているピアノ科がたまらなくいやで、倦怠期がやってきて、今は新学年に入るまでに、気持を新たにしようとして努めています。

C、大学を目指してはいましたが小さい時から親しんでいた音楽を気ま、に勉強していただけで岡先生の熱心な指導により、趣味で終ろうとした音楽の道へ入り、他の人の声がよく聞えたり、反省と苦しみに悩みました。音楽一人間性一個性：豊かな人間性を表

現するべく日夜学ん きたいと思います。 四十二年卒

姉 妹

増田邦子

二月二十日、吉田先生よりお話をいたゞき占春会報に寄稿をした話、びっくり仰天致しました。私のように姉妹で清友を卒業された方は多いでしょうに、なんとくじ運の悪いと驚くやら、嘆くやら妹と逢つて話合うことに、と思いましたが、生憎どちらの子供も流感にやられまして逢うことが出来ませず私一人思いつくま、書かせていたゞきます。



昨年係の方達の並々ならぬ御苦労の末出来上りました名簿のこと。でこんなことがございました。私の六才の娘が、お向いに遊びに行つておりまして、帰ってくるなり「ママの学校の赤い本ね、おぼちゃんも持つてはるよ」と云うのです。私の家は主人の転勤で三年半ばかりあけていたことがあり。その間にお向かいの方が變つて現在の二期下級の森さん旧姓寺岡さんが引越してこれ、二年間も同じ清友の卒業生とは知らなかったのです。森さんもすぐ赤い名簿を片手にとんでこれ「あれまあまあ、ケンカしなくてよかつたわ」と大笑い

するやら「あの先生あの誰さんとは大変でした。これは名簿作成の方達がどこに置いてよく目立つようにと真赤な表紙にして下さつた心を通じたお話でございます。こうして手元の名簿をめぐつてみますと清友の歴史も随分重くなりましたね。私の二十八年卒業はほんの始めの頁におさまっています。年々大きくふくらんで行く占春会発展して行く清友高校、本当に嬉しく有難い事でございます。

私が卒業した頃にオギアアと誕生したと云われる今の在校生の中にも、私達のように姉妹で通学しておられる人もあるでしょう。私達姉妹は今でも時々母校のテニス部に招かれて、遊びに行く事がございます。その時は両方の子供達もつれて参ります。親子姉妹揃つて清友びいき!

いつか又、どこかで先輩後輩のつながりを見つけ出せる事だろうとたのしみになっている私達姉妹の今日この頃でございます。 三十六年卒

先輩・後輩

23年 柳生和子

広くて狭い何とやらの例えの通りもう十四五年も昔の事になるでしょう。か、長女が六才になった春それは丁度今頃の桜のつぼみがほころび始める季節でございます。主人の両親の許を離れ里の母が阪神の姫島に買って置いてくれたチツチャな家に再出発すべく引越して参りました。其の日の事でございます。「ごめん下さい」と引越第一号のお客様、其のお客様がまあ何

と二期生へ 田さん現会長の河合さんでした。町会費を集めに見えたのでした。びっくりのあと懐かしいやら嬉しいやら見知らぬ土地に來て偶然にも

先輩の方としかも隣り同志で生活出来るなんて、こんな素晴らしい事があるでしょう。其の上ま、ごとのやうなチツチャな家がまた、共通の知り人のお世話だなんて不思議な縁のめぐり逢せに二度びっくり致しました。二年余りでござい

ましたがお隣り同志で仲よくお料理を作つたりお茶に招かれたり楽しかった学園時代の先生方のお話や恐しかった空襲や学徒動員の事など話がつきず夜の更けるまで話し合つたのでございます。

それ以前の私には学生生活など返り見る暇もなく生活に追れ心の余裕など全くなかつたのでござい。すが河合さんのお蔭で私もやさしい気持を取り戻す事が出来たと嬉しく思つて居ります。世間知らずの私達をよくお世話下さいまして本当に感謝して居ります。

短い間でしたが、私達より一足先に御両親のお商売を継がれる為に布施にお帰りになりました。其のあと私達親子も後を追うように鶴橋の古巣へ舞い戻つて参りました。

現在私が占春会のお仕事のお手伝をさせて戴いて居りますのも河合さんとの出合からでございます。私の店もお蔭様にて順調に運び子供にも手がか、らなくなりましたので、河合さんからの誘い

で占春会のお世話をさせて戴く事になりました。そして始めて役員の方々の蔭の御苦労が分つたのでござい。ます。

お恥しい話ですが私が結婚致しました折も住所を變りました時学校へ何の連絡も致さず今思ひますと申訳なさと恥かしさで穴にでも入りたい思いでございます。私に出来る限りのお手伝をと心に決め少しでも皆様のお役に立てばと思つて居ります。

貧しかった当時の生活にあの出会いの光景がフィルムの一コマのやうに私の脳裏になつかしい思い出となつて残る事でございます。う。

三井物産 山本真弓

- A 「大体、皆さん顔を会わしたとありますか」
- B 「はい課が隣り同志ですから」
- C 「私は会社のギターマンドリンクラブで、一しよです。」
- A 「一部の人を、除いて大体は、知つて居るんですね」
- D 「そうですね、私位かしら」
- A 「ところで、そうして先輩、後輩が、いるという事で、何か良かったこと、何か思ったことあるE 「まだ、会社の右も左もわからなかつたころ、廊下なんかで、先輩に会うと、とても心丈夫でした」

F 「私も研修やなんかの時、純の場に先輩が、いるというだけで大へん安心でした」

A 「そう、何もしてくれなくてももね」

F 「先にいわれてみまうと、もう何もいえませんわ」(笑い)

G 「私の場合は、仕事の上で、関係があるんです、先輩が、財務で私が運輸、締切に間に合わない場合が、あるんです。そんな時、他の人から、さんぐ油、しぼられるけど、先輩なら、内しよでお願ひします。なんてたのんじやうんです」(大笑)

A 「そんな場合、引うけてくれま

す」?

G 「はい」

H 「やはり、後輩がお願いします

つてもつてきたら、駄目なんていえません。無理でもひきうけてしまいます」

A 「変なところで、めんどうみさ

されるのね」(大笑)

B 「私なんか、隣の課なんです

すだから、わからない事が、あれば、後むいて「すみません

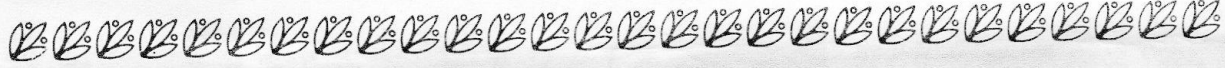
」って聞く方が、自分の課の人に聞きより、聞きやすいんです

I 「そうなんです 同じ部に、新人が入ってきて、清友の制服をみると、つい声をかけたくなりますね」

D 「会社を、やめたいと思った時

なんか、誰に相談するの」

G 「やっぱり、課の先輩……いつもいっしょにいるし、仕事なんかわかってもらえるから……」



A 「もうそろ／＼一時ね、じゃ、仕事があるでしようから、今日は、これで……どうもご苦労様でした」

こんな風に、皆が集まると、なんとなく、学校の「おいが、ただよってくる様です。なつかし

い先生方の顔が……これがら、会社を、やめたい、と思う様な、困った事が、あつ

た時、相談しあえるような、そんな集まりに、出来たらと、夢を描いてみました……昭和四十年卒業

会報を発表してホッとする間もなく、ドサリドサリと出した郵便が戻ってきます。会員の皆様方、住所変更、ご結婚等で姓の変られた方必ず、下記役員名簿一覧表中それぞれ卒業年度の回期代表宛ご一報下さい。会報が皆様の手に行き渡ります様に……協力して下さい。

昭和46年 占 春 会 役 員 名 簿 4 月

年次	氏名	住所	電話番号
長年 会21副 23 23番 20 20 26 30 30連 20 21	河柳	東大阪市足代新町 2-48	781 0597
	合生	大阪市東成区東小橋北之町 3-2-26	972 1707
	中松	東大阪市大蓮1689	721 5028
	寺中	大阪市東住吉区田辺西の町 6-1	622 3581
	有前	大阪市福島区吉野町 1-121	461 5658
	羽	豊中市原田中町 168-3	068551594
	稻	八尾市山本町 3-1-11	072924573 976 4361
		東大阪市菱屋西27	228 3270
		寝屋川市豊野町 25-2-303	972020797 202 1281
		大阪市天王寺区唐居町 157	761 0588
20年	野林	大阪市西区北堀江通り 5-25	541 3615
	小林	大阪市城東区野江西之町 1-19京橋コーポ801	932 6023
	井中	大阪市大淀区長柄東 3-15	358 0789
	村口	八尾市山本 1-64 ノリ美容室	072926057
	今山	東大阪市荒川 1-60	721 8466
	森山	大阪市旭区貝脇町 29	951 4662 953 1813
	山門	高槻市日吉台 1番丁 18-19日吉台合同宿舍 813号	806205
	松田	12宝塚市切畑長尾山12番地 481	698 2020
	城部	大阪市東住吉区西鷹合町 1-70	981 2968
	岡部	大阪市東成区東小橋 2-11-3	722 1421
24年	石川	東大阪市弥刀源氏ヶ丘71	722 1421
	福	大阪市西区南堀江通り 1-50	531 8690
	田	大阪市城東区永田東 4-106	961 7230
	口	東大阪市稲田1429	782 1508
	川	西宮市甲子園 1-8-2 関電住宅	0798479028
	田	八尾市東久宝寺 3-5-22	072928716
	福	堺市上野芝町 4-623	
	巽	松原市立部町柏木	072385537
	西	八尾市都塚 239	
	長	八尾市南本町 2-1-2	
25年	津	大阪市大正区泉尾北林町 2-12	551 1860
	井	八尾市山本町 5-10-21	072922803
	守	八尾市本町 5-8-32	072927730
	村	八尾市堤町 3-20	072992742
	本	八尾市堤町 3-20	783 2801
	原	大阪市住吉区长居町東 6-32	
	田	大阪市大正区平尾町大鉄B住宅10	
	崎	大阪市東成区深江南 3-19-25	976 4861
	礼		
	尾		
26年	佐		
	佐		
	宮		
	柴		
	宮		
	佐		
	尾		
	山		
	田		
	永		

期 代 表

32年	塚本	富美子	537	大阪市東成区大今里南之町3-338		
33年	仲野	佳世子	滝	546	大阪市東住吉区加美乾町18	789 8831
"	大久保	多来子	537	大阪市東成区東小橋3-2-26		
"	川村	美子	546	大阪市東住吉区平野大通り52		
34年	中山	ハツ子	581	八尾市若草町2-4-113	0729②9637	
"	蜷川	幸子	581	八尾市八尾木907	0729②7228	
"	永岡	征子	酒井	590	堺市百舌鳥陵南町1-43-5	0729②7228
"	平岡	道子	581	八尾市久宝寺4の3-3	0729①2148	
"	中庭	章子	土井	659	尼崎市杭瀬中新町1-115	481 0706
35年	浅野	美智子	西村	584	富田林市富田林町13-3	
"	長田	昭子	名張	581	八尾市木ノ本203-156	
"	杉本	典子	原	631	奈良市二名町鶴舞団地17-207	
36年	堂平	敦子	己波	666	茨木市水尾2-4-9	0729⑤93454
"	吉川	春美		577	東大阪市足代北2-68	781 6197
"	柿木	保惠	北口	574	大東市中垣内2-13-8	
"	橋本	竹子	福留	532	大阪市東淀川区井高野町148市営井高野第三住宅5-405	
37年	藤原	竹子		537	大阪市東成区大今里西3-18-19	971 5764
"	永田	明美		581	八尾市久宝寺3-8-5	0729①7090
"	竹沢	惠美子	寺川	581	八尾市恩智1338	
"	成田	洋子	岡田	578	東大阪市中新開459	
38年	亀田	泰子	福本	537	大阪市東成区大今里3-26-33	971 8748
38年	谷口	優子		579	東大阪市瓢箪山町14-4	0729②0051
"	田口	圭子	川上	577	東大阪下小阪773	
"	辻井	嘉子	片山	584	富田林市高辺台3-4 30-106号	
"	大野	信子	片岡	578	東大阪市吉田1-11-14	
39年	中家	野伸		581	八尾市小阪合町3-47	
"	路增	絹清		581	八尾市東本町2-1-6	0729②6018
"	吉原	本昌	嗣	583	藤井寺市大井202-1	
"	山本	田律	府中	546	大阪市東住吉区加美新家町151	791 1772
"	吉田	木靖	北口	581	八尾市久宝園2-26-22	
40年	月野	村順	織	590	堺市大豆塚町2-11	
"	西増	山厚	西角	578	東大阪市稲葉3-10-22	
"	山本	田真	藪田	579	大阪市阿倍野区阪南町2-3-8号	621 9700
"	岡田	ますみ		581	八尾市末広町1-5-8	0729①8377
41年	池田	栄子		581	大阪市生野区大友町3-19三井物産人事課	226 3111
"	森田	敦子		581	八尾市本町4-3-12	0729②2669
"	岩原	むつみ		581	八尾市佐堂町1-8-29	0729⑨7588
42年	永大	内美		569	高槻市栄町22-9	
"	辻本	悦子		544	八尾市光南町2-5-18	
"	参川	ゆき		581	大阪市生野区巽矢柄町251	758-1763
"	足立	居節		581	八尾市刑部475-1	0729②8882
43年	鳥居	田芳		581	八尾市南本町2-4-2	0729②9325
"	宮田	井益		581	八尾市緑ヶ丘1-72	
"	藤井	橋久		581	八尾市恩智237	0729④6131
"	土奥	村カヨ		581	八尾市恩智380	0729④6333
44年	中倉	村恵		579	東大阪市旭町18-45	0729⑧7801
"	関農	口美		546	大阪市東住吉区长居出戸町1府営住宅63	
"	畑中	記代		581	八尾市植松町7-7-22	0729②6436
45年	村上	富久		581	八尾市北久宝寺2-2-52	
"	鍛本	重代		583	八尾市北久宝寺2-2-52	
"	京谷	富子		581	羽曳野市古市1-1-1	
"	杉本	美知		581	八尾市恩智594-1	0729④6937
"	山城	野常		582	柏原市国分本町6-7-5	0729④6937
"				537	大阪市東成区東小橋1-16-5	971 3245
"				581	八尾市本町4-1-3	0729②0230
"				581	八尾市山畑386	0729④18466
"				537	大阪市東成区中道元町1の17	981 9567
"				581	八尾市相生町1-8-25	0729⑨5448
"				581	八尾市久宝寺3-5-16 呼吉田方	0729②2926
"				581	八尾市二俣280-75	0729④6085
"				577	東大阪市衣摺344	
"				581	八尾市本町4-5-11	0729②6107



気がつくともう子供は大きくなり
 独立精神旺盛。甘ったれていた幼
 き日を懐しく思い身辺には世間的
 行事が多くなり時々腰が痛くなり
 もうこんな年になったんだわと思
 うこの頃…西沢先生も還歴のお祝
 と云う年になっていました。それ
 で昨年のクラス会は還歴祝のクラ
 ス会に致しました。十一月二十日
 みなみの料亭湖月にて。遠慮深い
 先生の事ゆえ私達の意図を知られ



賀だよ

るときつとご辞退なさるのでま
 って進めて参りました。十一月二
 十日に定めましたのも先生のお誕
 生と知っての事日時をお知らせし
 た時、「まあ私の誕生日ですか」
 とのご返事に「アラそうですか」
 ととぼける次第。
 当日一年振りの懐しい顔の中で、
 今年は特にお目出度い事でと先生
 の還歴祝をかねさせて泣いた事を
 申しますと大変驚き喜んで下さい

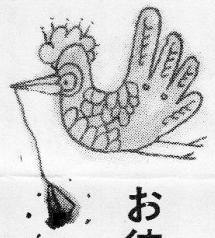
ました。有志の方々のささやか乍
 ら心は一杯こもった記念品を差し
 上げた時顔をお、ってしばし言葉
 をとだえられました。私達はこの
 時こんなにも喜んで下さって本当
 に良かった…と思えました。秋草
 の蒔絵硯箱を深い思い出がありま
 すと大変喜んで下さり赤い甚平さ
 んの先生はとても可愛いお似合
 でした。
 「あふわふわの上に坐ってみた
 いわ」と緞子の座ぶとんに坐って



みるお茶目さんも出て賑やかで楽
 しい一日でした。次は古稀のお祝
 を皆で出来る様でありたいと先生
 のご健康と共にクラスメートの幸
 福も祈りつつお知らせといたしま
 す。
 そして先生にこんないいお歌を頂
 きました。

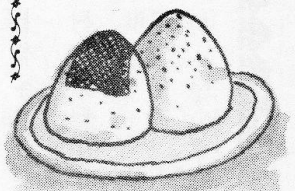
これのよにわが生きがひと
 たのみたる
 教へ子ありて六十路にそ入る
 当番 中 喜美子
 (木村)

占春会行事



お待ちかねのバスツアー

今年はいわ湖バレーへ!!



時 八月九日(月曜日)
 集合場所 近鉄高安駅前
 帰阪 午前九時(時間厳守)
 びわ湖大橋を渡り、
 名神高速道路まわりで大
 阪着、午後六時頃
 会費 一三〇〇円 子供一一〇〇

(カーレーターは片道のみ
 バス冷房付き)
 ☆登りはカーレーターで、頂上に
 はお花畑、一七〇米の大スベリ
 台、その他色々な遊具あり、又
 お子様達の為に昆虫が放されま
 す。
 ☆各自、昼食はご用意下さい。食
 堂、売店もあり、ご利用は自由
 です。
 △お申し込みは代金をそえて
 各回代表まで回期役員は
 七月三十日までに、会長宅
 までご持参下さい。



クラス会 二十三年卒
 45年11月23日(月) 2PM

於 心齋橋 燕京
 世話人 柳生和子
 中易敬子

西沢先生 大津先生を囲み
 名が旧交を暖めた。 15

- 24年卒 岡部和子 松城順子
- 4月中旬 予定
- 42年卒 永井貞子 片山妙子
- 7月中旬予定

編 集 後 記

▲今回より、先輩、後輩の頁をも
 うけました。
 異常な反響をよびまして、沢山
 の方達が寄稿下さり、ありがと
 うございました。今後も続けた
 いと思えます。
 ▲名簿が三十冊ばかり余りました
 ご入用の方買って下さい。
 ▼45年度は級会だよりが少なく、
 淋しいようです。46年度はおお
 いに集って下さい。
 嬉しいお便りのいただけますよ
 うに、会報発送するについて、
 八尾市・東成区が住所、番地変
 更があり、柳生さん有川さん、
 役所まで伺いて、大奮闘ごく
 ろうさまでした。
 ◎四十五年春の総会の日の写真を
 申込まれて、未だお手許に届い
 て居りません方がありましたら
 お手数ですが電話でもはがきで
 もご一報下さい。直ぐお送り致
 します。
 ◎四十六年卒業生名簿に次の二名
 の方が落ちて居りましたのでお
 手許の名簿にお書きそえ下さい
 中沢 俊子(助手)
 〒五八一八尾市弓削四四六
 電話四九一五二一六
 辻村幾代江(事務) 江
 〒五八一八尾市田井中四九三
 府住三四号